

町長×二十歳を祝う会代表者蝶 新春座談会



利府町への思い、願い

町長 20歳を迎えるにあたって、誠におめでとうございます。皆さんが20歳になって、自分が生まれ育った町をどういう風に感じていたのか、今後どういった町になってほしいかということを、ぜひ聞かせていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

阿部 最寄りの岩切駅を利用していたのですが、仙台駅には約10分で行くことができました。アクセスが良いところもアピールできればいいと思います。利府第一小学校は親も卒業しているので思い出深いです。卒業生が交流できるイベントがあれば、絆がさらに深まると思います。県外の大学に通つているのですが、利府町を知っている人が多くて温かい気持ちになります。観光資源に力を入れることで、町のさらなる発展が期待できると思います。



新田さん

町長 皆さんには今、夢に向かってじぶんな努力をされていきますか。

夢に向かって

川上　自分が小さいとき、子ども同士が集まるることはありましたが、多くの世代が集まるイベントが少なかつたと思います。全世代が交流し、みんなが元気になるようなイベントがあればいいと思います。

代や立場を同じくする方たちによる小さな「マイナーハイづくり」が必要だと感じます。小さな輪のつながりが、町を度離れた方が戻ってくるきっかけになると 思います。

新田 住んでいてとても良い町だと感じています。自然ゆたかなところが好きで、最近は商業施設が増えて暮らししが便利に

学に通っていますが、利府町を知っている方が多く、実際に来ている方もいます。そんな利府町を誇りに思つ反面、帰ってきて思うのが、沿瀬がすこしないと感じてつまました。この沿瀬が解消できれば、もつといい町になると感じます。



吾妻さん



阿部さん



三上成久

小野寺文久

吾妻 土木系の勉強をしており、技術者を目指しています。道路や橋などのインフラ整備に携わりたいと考えており、特に災害関連のインフラに力を入れ、災害関連死を減らすことに貢献できる人材になりたいと思っています。

新田 小学校教諭か特別支援教諭を目指すか悩んでいます。実習先で障害のある方や保護者と交流する中で、どれだけ大変なことか、まだ理解できていないところもあり、今も考えています。勉強を進める中で、知識を増やすことと同様に、人間性を高めることの重要性を学びました。

小野寺 動物の健康管理および生体管理について専門的な学習に取り組んでいます。実習先で、は、訪れた子どもたちが動物との触れ合いを通じて、笑顔で喜ぶ姿を目の当たりにし、動物関連の仕事のやりがいと素晴らしさを実感することができました。動物を通じて皆さんの幸福度向上に貢献したいと思います。

そこで将来の選択肢の中に「利府町で働いてもいいな」「利府町に帰ってきてもいいな」「利府町で家庭を持ちたいな」「利府町で子育てしたいな」「利府町で地域貢献したいな」という気持をもつてもらえる」と、シックプライドが育まれているということだと考えます。皆さんが育った町が「これからも自慢できるような町にしていきたいいと思いますので、今後も利府町のことを気にかけていただければと思います。皆さんがそれぞの分野で活躍することを期待しています。本日はありがとうございました」といいました。

町長 皆さん貴重な意見をたくさんありがとうございます。
皆さんに一つ持ち帰っていただきたい
たい言葉があります。それは「シ
ビックプライド」という言葉で
す。利府町には、日本最大の面
積を誇る新幹線総合車両セント
ターや、全国で3番目に大きい
イオンモールなど、注目すべき
大きな施設がたくさんあります
「住みたい街ランキンギ(東北
版)」でも2位に位置するなど
魅力が年々高まっており、人気
が上昇しています。皆さんには
堂々と「利府町出身である」とい
うことを言ってほしいし、誇り
を持つてほしいと思っています。

阿部 大学での学業と並行してボランティア活動をしています。ボランティア活動を通じて多くの方々のお話を伺い、人生にはさまざまな選択肢があることを改めて認識しました。数か月後に控えた就職活動に向けて今は準備を進めています。